

平成23年東北地方太平洋沖地震の林野関係被害と対応

(※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

1 林野関係の被害の状況 (3月27日(日)17時現在) (別添1参照)

山地、森林等の被害状況について、現時点で判明している分のみを記載しており、引き続き調査中である。 【1,033箇所、17,291百万円】

山火事 4箇所、被害面積170ha (全て鎮火)

: 岩手県4市町村 (釜石市、宮古市、大槌町、山田町)

林地荒廃 182箇所、被害額7,304百万円

: 長野県ほか9県 (栃木、福島、茨城、新潟、群馬、宮城、千葉、静岡、岩手)

治山施設の被害 44箇所、被害額8,232百万円

: 岩手県ほか5県 (茨城、青森、宮城、長野、福島)

林道施設の被害 498箇所、被害額1,038百万円

: 福島県ほか8県 (茨城、栃木、千葉、静岡、群馬、岩手、新潟、宮城)

木材加工・流通施設の被害 60箇所、被害額 (調査中)

: 岩手県ほか8県 (宮城、福島、茨城、青森、長野、栃木、北海道、高知)

特用林産施設等の被害 245箇所、被害額717百万円

: 栃木県ほか7県 (新潟、福島、岩手、長野、秋田、茨城、青森)

2 林野庁による被害調査 (別添2参照)

(1) ヘリコプターによる調査

- 北海道森林管理局、東北森林管理局、関東森林管理局、中部森林管理局で実施 (12日~13日、16日、19日)

(2) 現地調査

- 被災状況の把握と今後の対応を検討するため、林野庁の担当官を派遣 (長野県、新潟県、栃木県 (14日~15日))
- 中部森林管理局、長野県及び専門家等による現地調査 (15日)。林野庁担当官、東北森林管理局、宮城県及び (独) 森林総合研究所の専門家等による現地調査 (23日~25日)

3 林野庁関係対応状況 (3月27日(日)17時現在)

(1) 燃料・食料等調達関係

①木炭・煉炭等

- ・ 木炭・煉炭等の供給体制整備について関係団体等に要請(11日)
- ・ 宮城県に木炭20ト、コンロ300個を供給(17日、22日)
- ・ 福島県に木炭1ト、コンロ300個を供給(22日)
- ・ 今後、宮城県にコンロ600個を供給予定。さらに、水産庁が手配している日新丸にて、木炭5ト、コンロ100個を牡鹿半島周辺地区を中心に供給予定(25日出港)
- ・ 現時点の供給可能量として、木炭等404ト、コンロ750個を確保(27日現在)
- ・ 東北森林管理局から岩手県内の5市町村に対し薪ストーブ100台等を提供(20日～)

②食料等

- ・ 東北森林管理局及び関東森林管理局で、避難所への食料搬送用に車両20台を確保し、関係機関と連携しつつ食料を輸送(16日～)
 - ・ 森林管理局・署が有する支援物資を集め、順次、各地の避難所、市町村及び県災害対策本部に輸送(17日～)
- (ブルーシート、発電機、ガソリン携行缶、毛布、救急医薬品等)

(2) 仮設住宅、木材・住宅資材関係

①仮設住宅

- ・ 財務省に提出していた仮設住宅用地等として活用可能な国有林野等のリストを岩手県、宮城県、福島県、茨城県等の災害対策本部及び国土交通省住宅局に提供(14日～17日)
- ・ 東北森林管理局において、仮設住宅用資材(杭丸太)を緊急に確保するため、国有林からの供給を決定(第1回：杭丸太約6,000本分)(22日)

②木材・住宅資材等

- ・ 林業・木材関係団体を対象に被害状況の把握と災害復旧木材の安定供給及び価格安定等を議題として連絡会議を開催(15日)(別添3参照)
- ・ 住宅関連資材の調達等に関する情報収集と対策を行うため、林野庁、経済産業省、国土交通省による対策会議を開催(17日)

- ・ 住宅関連資材等の適切な確保の協力を求めるため、林野庁、国土交通省、経済産業省及び環境省連名の文書を関係団体に通知（18日）（別添4 参照）
- ・ 災害からの復旧・復興用の合板の需給等について、関係団体と情報交換を行うため、合板需給情報交換会を開催（22日）
- ・ 住宅関連資材の需給状況について、国交省、経産省との3省合同で関係業界に対し、緊急調査を実施（24日～）
- ・ 日本合板商業組合の臨時「全国支部長会議」に出席（林野庁木材産業課長）し、品薄が懸念されている住宅関連資材等の適切な需給に対する協力を依頼（25日）
- ・ 全国森林組合連合会、全国素材生産協同組合連合会に対し、国産材（合板用材等）の安定供給の推進について要請（28日）

（3）その他

- ・ 仙台森林管理署の宿舍等を開放し、地域の避難者に対して宿泊場所の提供や炊き出しなどの支援を実施（12日～、ピーク時には29名を受入れ）
- ・ 連絡手段が絶たれていた岩手県住田町に対して、岩手南部森林管理署遠野支署の衛星携帯電話を貸与（13日）
- ・ 自衛隊が人員輸送、物資輸送の民生支援を行うため、不通となっている岩手県内の県道41号の迂回路として、国有林林道を活用（15日）
- ・ 東北森林管理局及び関東森林管理局は、瓦礫の一時置き場として使用可能な国有林野（海岸林等）のリストを、岩手県、宮城県、福島県、茨城県等の災害対策本部に提供（22日～26日）
- ・ 東北地方太平洋沖地震による林野関係被害と対応については、林野庁ホームページ（<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/jisin/index.html>）において、随時更新しているところ（別添5 参照）

平成23年3月27日

17:00現在

平成23年東北地方太平洋沖地震等による林野関係被害

○都道府県別被害状況内訳表（民有林＋国有林）

（単位：被害額 百万円）

都 道 府 県	林地荒廃		治山施設		林道施設等		森林被害		その他		合 計	
	箇所数	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額	面積	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
青 森	0	0	11	1,849	0	0	0	0	6	0	17	1,849
岩 手	3	20	15	3,147	47	85	0	0	63	0	128	3,252
宮 城	8	55	2	80	46	0	0	0	15	0	71	135
秋 田	0	0	0	0	0	0	0	0	6	12	6	12
福 島	62	1,829	4	266	232	561	0	0	44	97	342	2,753
茨 城	40	1,079	11	2,880	86	234	0	0	22	8	159	4,201
栃 木	43	1,438	0	0	77	119	0	0	85	297	205	1,854
群 馬	7	167	0	0	2	1	0	0	0	0	9	168
千 葉	4	30	0	0	1	25	0	0	0	0	5	55
新 潟	7	424	0	0	1	0	0	0	41	247	49	671
長 野	7	2,240	1	10	0	0	0	0	21	56	29	2,306
静 岡	1	22	0	0	6	13	0	0	0	0	7	35
高 知	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
合 計	182	7,304	44	8,232	498	1,038	0	0	305	717	1,029	17,291

注：被害箇所、被害金額については調査中。

：林道施設等は、山村環境施設が含まれる。

：その他は、木材加工施設及び特用林産物生産施設等である。

：四捨五入のため合計額の数値が一致しない場合がある。

東北地方太平洋沖地震の林野庁による被害調査

(1)ヘリコプターによる調査

局	調査月日	調査箇所
北海道森林管理局	3月13日	北海道(道央、道南)
東北森林管理局	3月12日	宮城県(沿岸部)
	3月13日	岩手県(沿岸中南部)
	3月19日	岩手県(沿岸北部)
関東森林管理局	3月12日	福島県(沿岸部)、茨城県(北部)、栃木県(北部)
	3月13日	新潟県(中越)
	3月16日	静岡県(富士宮市周辺)
中部森林管理局	3月12日	長野県(北信)
	3月13日	長野県(南信)

(2)現地調査

調査箇所	調査月日
長野県栄村	3月14日、15日
新潟県十日町市等	3月14日
栃木県那須烏山市等	3月15日
宮城県名取市等	3月23日～25日

林野庁

プレスリリース

平成23年3月15日
林野庁

『『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議』の結果について

平成23年3月15日(火曜日)に、『『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議』が開催されました。

1. 概要

『『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議』は、『東北地方太平洋沖地震』に係る被災状況の把握と災害復旧木材の安定供給及び価格安定等について、林野庁及び林業・木材関係団体が協議するために行われました。

2. 日時及び場所

日時:平成23年3月15日(火曜日) 15時00分～16時25分

場所:農林水産省 北別館 AB会議室(ドアNo.802)

3. 出席団体

- 全国木材組合連合会
- 全日本木材市場連盟
- 日本合板工業組合連合会
- 日本合板商業組合
- 日本木材輸入協会
- 全国森林組合連合会
- 全国素材生産業協同組合連合会
- 日本木材総合情報センター
- 日本住宅・木材技術センター
- 日本林業協会

ほか

4. 主な結果

(1)復興用資材の適切な供給確保、全国的な木材需給の安定、計画停電等節電の取組についての積極的な協力と適切な対応を、林業・木材関係団体へ林野庁長官が要請しました。

(2)関係団体からは、被災状況報告のほか

- 買い占め、売り惜しみ、価格つり上げ防止を既に会員に指示
- どれだけの資材を、いつ、どこへ供給が必要といったマッチング情報の提供が必要
- つなぎ資金の手当てなど金融関係の対策が必要
- 生産・輸送に必要な燃料の調達への配慮が必要

といった情報交換がなされました。

2 2 林政産第 1 2 7 号
平成 23・03・18 製局第 1 号
国 住 生 第 6 5 1 号
環 廃 対 発 第 110318001 号
平成 2 3 年 3 月 1 8 日

殿

林 野 庁 長 官

経 済 産 業 省 製 造 産 業 局 長

国 土 交 通 省 住 宅 局 長

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長

東北地方太平洋沖地震に伴う住宅関連資材の不足への対応について（通知）

東北地方太平洋沖地震の発生に伴い、一部の住宅関連資材の工場が被害を受けていることや、応急仮設住宅の迅速かつ大量の供給が必要であること等から、今後、住宅関連資材の供給不足が予想されます。

つきましては、応急仮設住宅の迅速かつ大量な供給及び被災住宅の補修を円滑に進めるため、住宅関連資材や建設機械、労働力等の適切な確保等について、関係団体の全面的な協力、特段のご配慮をお願いいたします。

併せて、実需に基づく適切な発注、過剰な在庫の保有の抑制についても、ご協力をお願いいたします。

また、会員各位へもこの旨周知のほど、併せてお願い申し上げます。

林野庁

[ホーム](#) > 平成23年東北地方太平洋沖地震等に関する情報

東北地方太平洋沖地震等に関する情報

林野関係被害

- [平成23年東北地方太平洋沖地震等による林野関係被害\(PDF:61KB\)](#) [平成23年3月21日更新]

災害の対応等

- [平成23年東北地方太平洋沖地震等による災害の対応等について\(PDF:467KB\)](#) [平成23年3月22日更新]

国有林の対応

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震について、林野庁国有林野部の地方支分部局である東北森林管理局等では、地震対策本部を設置し、ヘリコプターによる被害状況調査や、災害関係職員を被災した県へ派遣するなどの対応を行っています。

詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

その他各種対応

「東北地方太平洋沖地震」災害復旧木材確保対策連絡会議

- [「『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議」の結果について](#) (3月15日19時45分)
- [「『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議\(仮称\)」の開催について](#) (3月14日18時10分)

木炭・練炭等の供給体制整備

- [緊急支援物資\(木炭等\)の供給について](#) (3月17日17時30分)
- [木炭・練炭等の供給体制整備](#) (3月13日23時55分)

東北地方太平洋沖地震の被害に関する相談窓口(林業関係)

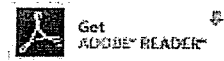
林野庁 林政課内

電話番号 (ア) 03-3502-7968 (イ) 03-6744-1777

農林水産省の対応

[農林水産省全体の対応状況等についてはこちらをご覧ください。](#)

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、[バナーのリンク先からダウンロード](#)してください。



[ページトップへ](#)

林野庁

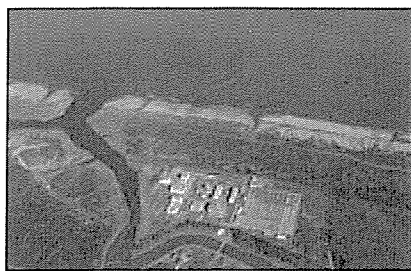
ホーム > 「国民の森林」国有林 > 東北地方太平洋沖地震関連情報(国有林の対応) > 東北地方太平洋沖地震関連 フォトレポート

東北地方太平洋沖地震関連 フォトレポート

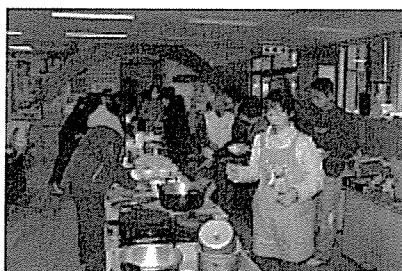
東北地方太平洋沖地震に関する国有林の対応を、写真を交えてご紹介いたします。

フォトレポート

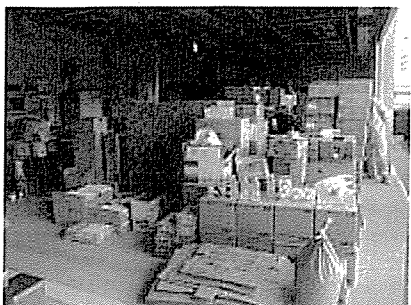
3月12日～13日、関係各森林管理局においてヘリコプターによる被害状況に関する情報収集(掲載写真は宮城県沿岸部)



3月12日、仙台森林管理署において、地域の避難住民に対して宿舎等を宿泊場所として提供し、飲料水の提供や炊き出しなどの支援を実施。



3月16日、福島県内5署(福島署、白河支署、会津署、南会津支署、棚倉署)が、近隣市町村が行う避難所への食料配布支援活動を開始。



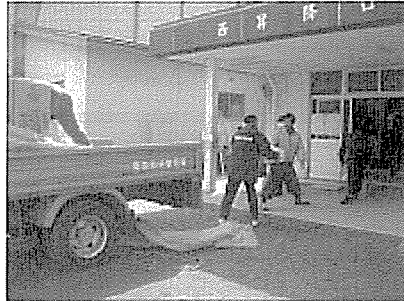
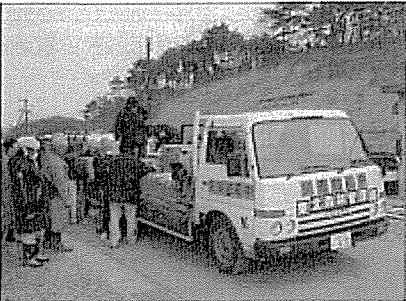
3月18日、仙台森林管理署から仙台市の支援物資受入先(宮城県消防学校敷地)に物資を提供。



3月19日、宮城県災害対策本部から追加要請があったブルーシートを、宮城県災害対策本部関連の支援物資集積倉庫に搬入。



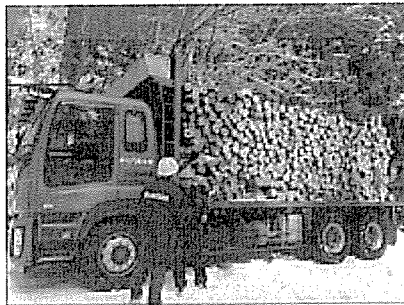
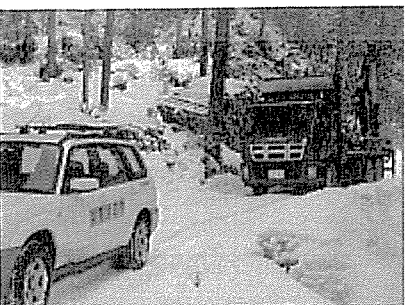
3月20日、置賜森林管理署及び仙台森林管理署が輸送した支援物資を、南三陸町へ提供。また、青森方面で確保した支援物資を宮古市磯鶏小学校に提供。



3月21日、南三陸町に対して支援を実施している栗原市へ、支援物資を搬送。



3月25日、米代西部森林管理署は、仮設住宅用杭丸太を緊急に確保するため、秋田県内の国有林から供給し、製材工場へ輸送。



東北森林管理局が自衛隊の災害対応用に提供している林道について

森林管理署：三陸北部署（平成23年3月15日から提供開始）

路線：十二神林道（じゅうにしん林道）

延長：13.4km、幅員：3.6m

